

社会システム学科

Department of Social System Studies

ひろく社会を見つめ、
しなやかに対応する女性をめざす。

POINT
1

主体的な学びのデザイン。

多様な分野を含む科目群から、学生が主体的に科目を選択できるのが特長。基礎・入門科目で土台を整えたあと、2年次からは各自の関心に応じたカリキュラムを設計できます。

POINT
2

興味に合わせた5つのコースから選択。

3年次からは「多文化共生」「京都学・観光学」「ライフデザイン」「ビジネスマネジメント」「公共政策と法」の5コースよりひとつを選び、より専門性の高い知識を学んでいきます。

POINT
3

コミュニケーション力を高める特別プログラム。

独自の英語特別プログラム「CASE (Career and Academic Studies in English)」で、世界に羽ばたく女性を育てます。中国語、フランス語、ドイツ語でも同様のプログラムを提供しています。

POINT
4

実践を通した課題解決型の学習。

地域や企業と連携し、現状の課題を分析・解決することをめざすプロジェクト型の授業など実践的な学びを通して、課題発見・解決能力を育てます。

